

# 安西知行

“This is the way”

マスターズアロマスクール学長。ビジネスアロマクラストレーナー。大手金融機関の本社にて広告宣伝担当、販売戦略担当を歴任。また、金融業界初製販分離ビジネスモデルの立ち上げに携わる。サプリメント通販事業を7年間運営。現在は講座やイベントを企画立案し、教育とコミュニティの場を提供、コンサルティングを手掛けている。



## 経済的自由ではなく倫理的自由を優先する

—— スクールの理念やコンセプトを教えてくださいいただけますか？

「一言で言えば、エッセンシャル・マインド（本質的な考え方）になります。この考え方には食事や運動、睡眠やストレスケアの重要性、また、身を守るお金の必要性や自然のリズムに沿った生き方、与えることや実行することなどが含まれていて、心や行動に迷いが生じたときに原点に立ち返るための理念です。

また、明文化はされていませんが、スクールのDNA（遺伝子）にあるのは「倫理的自由」です。スクールの立ち上げメンバーである、私、代表講師の横山絵美先生、アロマロースイーツ研

究家のNAOYAMAさんの三人に共通しているのが、この「倫理的自由」です。敢えて「倫理的（りんりてき）」と言ったのは、ドテラ社などのネットワークビジネスでよく使われる「経済的自由」の言葉の意味と対比するためです。

本来、経済的自由の言葉には「雇用の創出」という奥深い理念も含まれているのですが、今の時代は「自分自身の自由」を得ることにフォーカスし過ぎて、相手の感情を度外視し、他人の自由を侵害してまで主張する傾向があると感じます。

ドテラの製品を扱うにあたっては、法的にとっても慎重に行動する必要があります、何よりも「節度」をわきまえて関わって行く必要があります。ドテラのアロマは、その人となりや表面化される、まさに「本質（エッセンシャル）」を際立たせてくれる非常に高度な製品（地球からの贈物）ではないかと思えます。

## コソコソ扱うべき製品では決していない

—— ドテラを扱う点で、世間体や風評などは気になりませんか？

最初は顔出しにも勇気が要りました。スクールの受講生やお客さまからのお問

# This is the way



い合わせでは明らかに不安を感じている方もいました。ただ、長く使っているうちに、この精油の素晴らしさや品質の良さへの実感が日に日に増していき、むしろ、ココソ扱うべき製品ではないと感じるようになりました。

また、私たちが普段からそういう姿勢を心がけていると、自然と周りの受講生の方たちも同じように感じてくれるようになりました。

## 普通のアロマとは何かも根本的に違う

—— 普通のアロマスクールとは、少し違うやり方をされていますね？

ネットワークビジネスのアロマオイルを扱っていますので、普通のアロマスクールとは根本的に違います。大手のアロマ協会が主催する講座や認定資格を扱っているわけでもなく、スクールオリジナルの講座やイベント、コンサルティングを展開していますので、一般的に見れば、少しどころか非常に変わったアロマスクールに思われるかもしれません。

# “This is the way. Walk in it.”

なぜ、スクールオリジナルの講座を展開されているのですか？

ドテラの精油は「食品」扱いや「化粧品」扱いの精油があるということ。

一般のアロマは主に「雑貨」扱いですが、ドテラにはそうした魅力のある精油がいくつもあります。また、天然純粋100%のCPNG認定エッセンシャル

オイルであるため、純度と濃度も違います。使い方が今までと異なるため、教え方も変わるのには必然だと思えました。もちろん、既存のメディカルアロマなどの必要な知識・経験を持つ方からの見識など、実際的な使用方法を模索する期間もありました。

「これが道である、その道を歩め」とあるとき、耳の後ろから囁きか聴こえた、力強い言葉。

誰も本気で取り組もうとしなかった「道なき道」

—— スクールを運営するうえで、一番苦労したことは何ですか？

「道なき道」と言いますか、今のようなやり方を誰も本気で取り組もうとしなかったところが、一番苦労した点だと思います。強いて言えば、「ネットワークビジネスでもなく、協会ビジネスでもない『道』」を模索してきました。

無言の「購入圧力」や「強制」と言ったイメージとは無縁の「場」を作ることや、資格試験に合格することに重きを置き過ぎないような講座作り、制度の構築に全力を掲げられました。

その道 (the way) を極めたい人たちが共に成長する

—— 「マスターズ」アロマスクールという名前の由来は何ですか？

その道 (the way) を極めたい人 (Master) たちが (we) がアロマの学びを深め合い、共に成長して影響を与えていく場として「マスターズ」と名乗っています。





ローフードであれ、スイーツであれ、マクロビであれ、フィットネスであれ、ヒーラーであれ、医者であれ、ペットであれ、モデルであれ、俳優であれ、セラピストであれ、主婦を極めたいという人であれ、あらゆる分野の人たちに、この「飲めるアロマ」を活用していただければ、学びの輪が広がったり、家族間のつながりが深まったり、楽しみもさらに増えていくと考えていました。今はまさに、そのような方たちと大勢関わらせていただき、楽しく共に学ばせていただいています。

## “This is the way. Walk in it.”

——最後に読者へのメッセージをお願いします。

今は、何が正しい情報なのか、真実や事実は何なのか、それを見極める判断基準は何なのか、非常に見極めにくい混乱の時代だと思います。その人それぞれの価値観で判断し、行動することが多いかと思いますが、少なからずあとから後悔するようなことも一つや二つくらいはあるはずです。

私自身も、数ある意志決定のなかには多くの失敗がありますし、あとから間違い、後悔と思えるようなことも沢山あります。ただ、意思決定のプロセスにおいて、その道しるべとしては常に「自分の良心」に照らし合わせ、時には黙想などで振り返ったりしながら物事を判断してきました。そうした意味では、これまで歩いてきた一本の大きな道のり（流れ）を見失ったり、外れたりすることはなく、しっかりと前を見つめて来れたように感じています。

自分の仕事柄、さまざまな境遇の方に出会う機会があり、個人的な相談や悩み事もお聞きすることがあります。人にはなかなか話せないような、誰にも理解されないような辛く苦しい状況に一人で耐え忍んでいる方にもお会いすることがたまにあります。そんな方にこそ、この天然純粋な飲めるアロマで自分を癒し、心と体を整えて、次の一歩を踏み出して頂きたいですね。

そして、自分自身と、他の人に良い気のアレセントリしながら、前進するための「勇氣ある決断」で道を切り拓いて行って欲しいと思います。

あなたの耳の後ろで囁く、「これが道である、その道を歩め」という良心の声がハッキリと聴こえ、強い行動指針となることをお祈りしています。

**問** マスターズアロマスクール

<http://xn--ddkfl1n.com>

# Walk in it

